別記様式２　　（用紙A4）

実 務 経 験 者 名 簿（経営事項審査用）

宮崎県知事　許可（第　　号）　　商号・名称（　　）

技術者氏名	生年月日	業種	区分 7条2号	卒業学校・学科 又は 資格・免許の名称	勤務先	在 籍 期 間						（月数）	実務経験月数
			イ ロ ハ			SHR	年	月	～	SHR	年	月	ヶ月	ヶ月
			イ ロ ハ			SHR	年	月	～	SHR	年	月	ヶ月	ヶ月
			イ ロ ハ			SHR	年	月	～	SHR	年	月	ヶ月	ヶ月
			イ ロ ハ			SHR	年	月	～	SHR	年	月	ヶ月	ヶ月
			イ ロ ハ			SHR	年	月	～	SHR	年	月	ヶ月	ヶ月
			イ ロ ハ			SHR	年	月	～	SHR	年	月	ヶ月	ヶ月
			イ ロ ハ			SHR	年	月	～	SHR	年	月	ヶ月	ヶ月
			イ ロ ハ			SHR	年	月	～	SHR	年	月	ヶ月	ヶ月
			イ ロ ハ			SHR	年	月	～	SHR	年	月	ヶ月	ヶ月
			イ ロ ハ			SHR	年	月	～	SHR	年	月	ヶ月	ヶ月
			イ ロ ハ			SHR	年	月	～	SHR	年	月	ヶ月	ヶ月
			イ ロ ハ			SHR	年	月	～	SHR	年	月	ヶ月	ヶ月
			イ ロ ハ			SHR	年	月	～	SHR	年	月	ヶ月	ヶ月
			イ ロ ハ			SHR	年	月	～	SHR	年	月	ヶ月	ヶ月

（記載要領）

1 この様式は、技術職員名簿（別紙二）に記載した技術者のうち、実務経験者（コード001、002）及び資格取得後一定期間の実務経験を要する有資格者について作成する。

2 「業種」欄は、該当技術者の担当業種の名称を略号で記入する。

3 「区分」欄は、建設業法第7条第2号イ、ロ、ハの分類に従い、該当するものを選択する。

イ 指定学科卒業後、一定期間の実務経験を有する者（有資格コード001）

ロ 10年以上の実務経験を有する者（有資格コード002）

ハ 資格取得後一定期間の実務経験を有する者（第二種電気工事士、2級技能士 等）

4 「卒業学校・学科又は資格・免許の名称」欄は、「区分」欄で「イ」を選択した場合は担当業種に関する学歴を記入する。「ハ」を選択した場合は資格・免許の名称を記入する。「ロ」を選択した場合は記入を要しない。

5 「勤務先」欄は、該当する業種の実務を経験した勤務先の名称を記入する。

6 「在籍期間」欄は、<u>技術者として</u>当該勤務先に在籍した期間を記入する。「（月数）」欄は、在籍期間を月換算した数字を記入する。

7 「実務経験月数」欄は、在籍期間のうち実際に該当業種に従事していた月数を記入する。「区分」欄で「ハ」を選択した場合は資格取得後の実務経験月数を記入する。複数の業種で実務経験が重複する期間は、いずれか1業種についてのみ実務経験月数を計上する。

<u>重複期間における各業種の実務経験月数の合計が、実際の月数を超えることは認めない</u>。